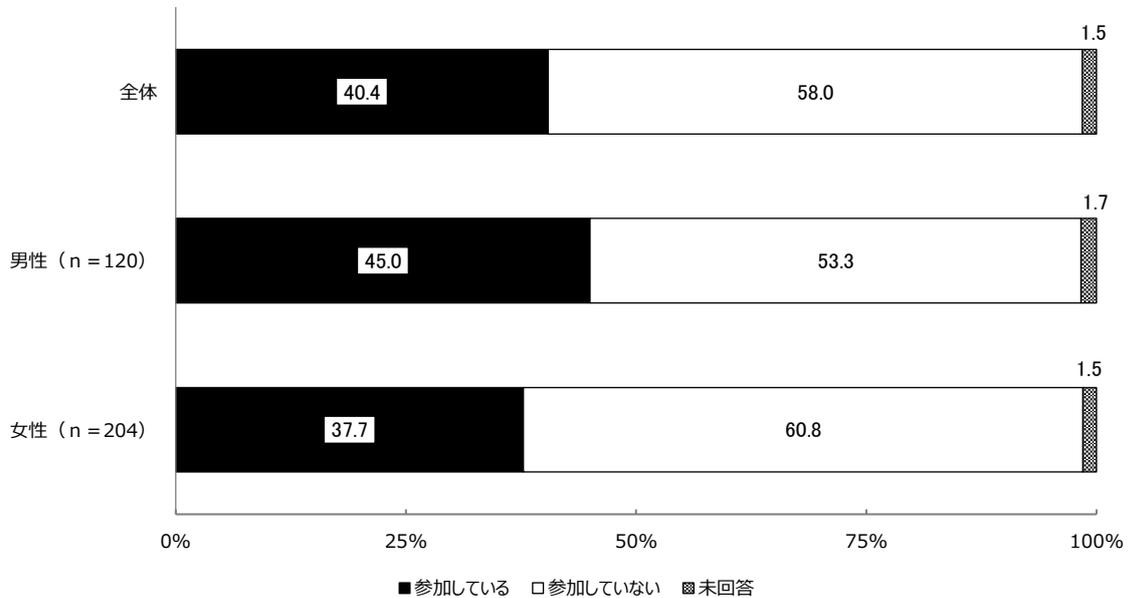


5 社会活動について

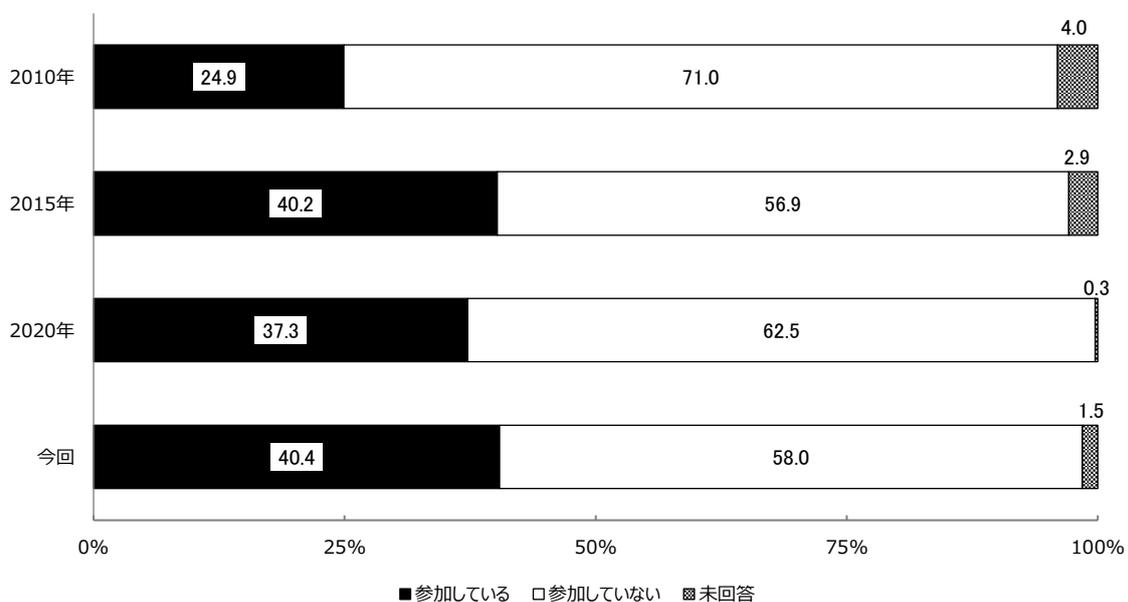
【問22】 あなたは社会活動に参加していますか。当てはまる番号を枠の中に記入してください。



社会活動に参加しているか聞いたところ、全体では「参加している」が40.4%であった。

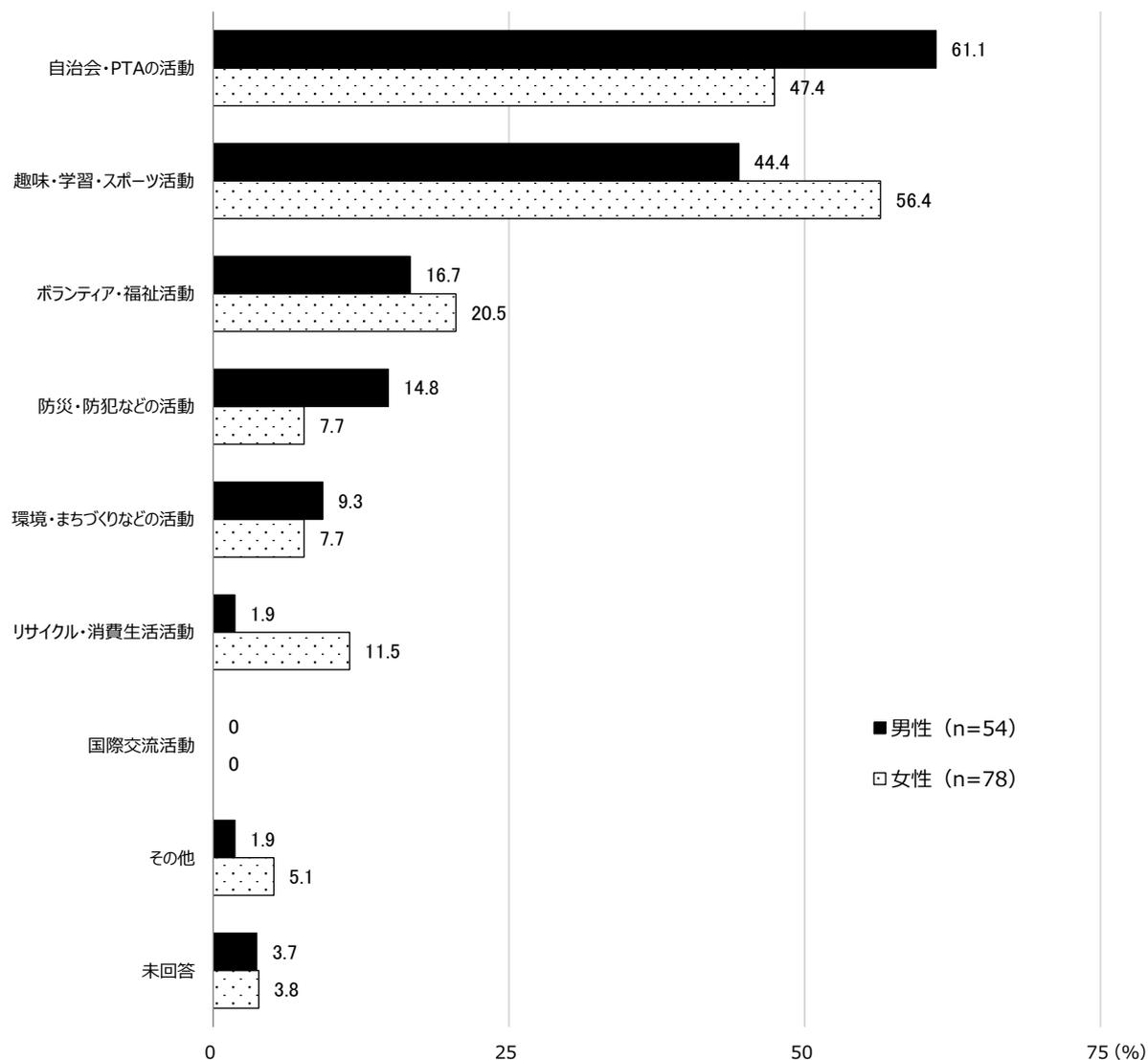
性別で見ると、「参加している」は男性（45.0%）が女性（37.7%）より7.3ポイント高くなっている。

▶過去の調査との比較



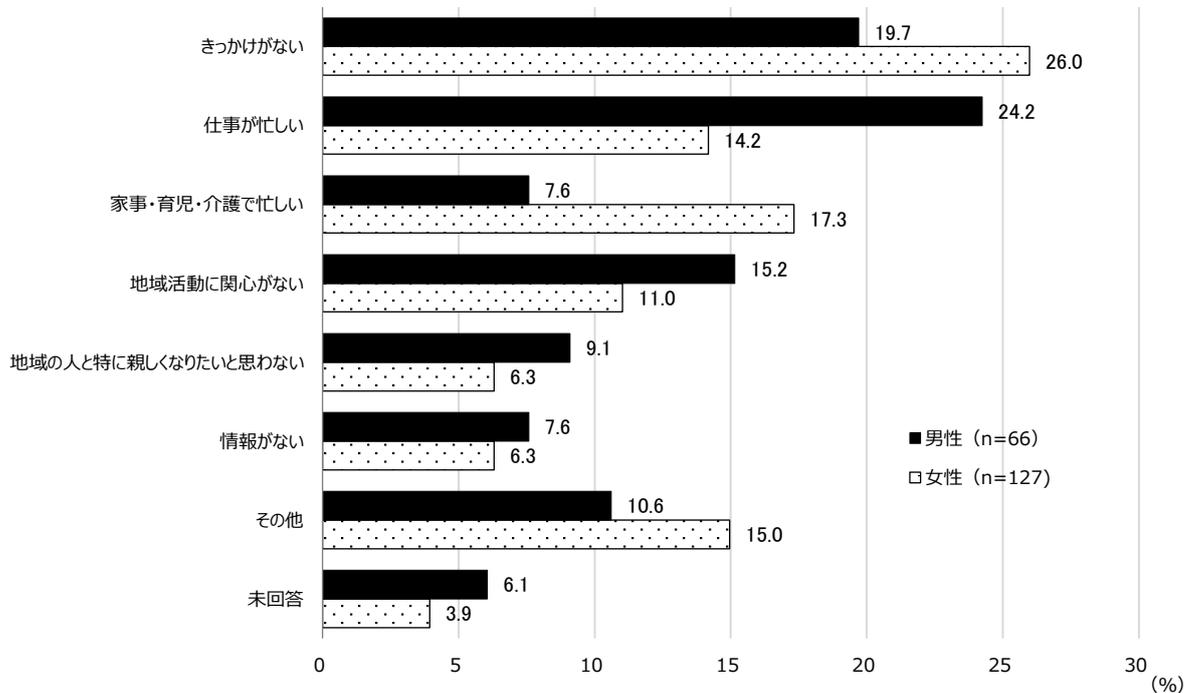
過去の調査と比較したところ、「参加している」は2020年より3.1ポイント増加している。

【問23】 【問22】で、「1. 参加している」とお答えされた方にお聞きします。あなたはどんな社会活動に参加していますか。当てはまる番号をいくつでも枠の中に記入してください。



どんな社会活動に参加しているか聞いたところ、「自治会・PTAの活動」が最も高く、男性は61.1%、女性は47.4%となっている。次いで、「趣味・学習・スポーツ活動」「ボランティア・福祉活動」の順となっている。

【問24】 【問22】で、「2. 参加していない」とお答えされた方にお聞きます。社会活動に参加しない理由は何ですか。次の中から、最も近い番号を1つだけ枠の中に記入してください。



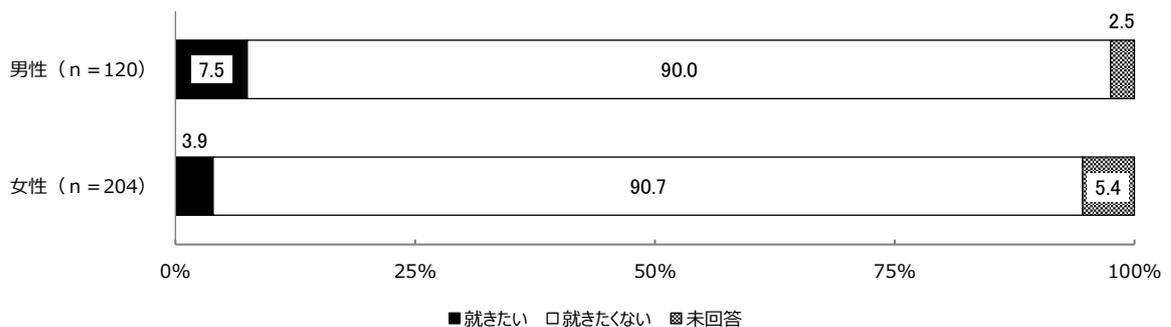
社会活動に参加しない理由について聞いたところ、全体では「きっかけがない」「仕事が忙しい」が上位となった。

男性は「仕事が忙しい」が24.2%と最も高く、次いで「きっかけがない」19.7%、「地域活動に関心がない」15.2%となっている。

女性は「きっかけがない」が26.0%と最も高く、次いで「家事・育児・介護で忙しい」17.3%、「仕事が忙しい」14.2%となっている。

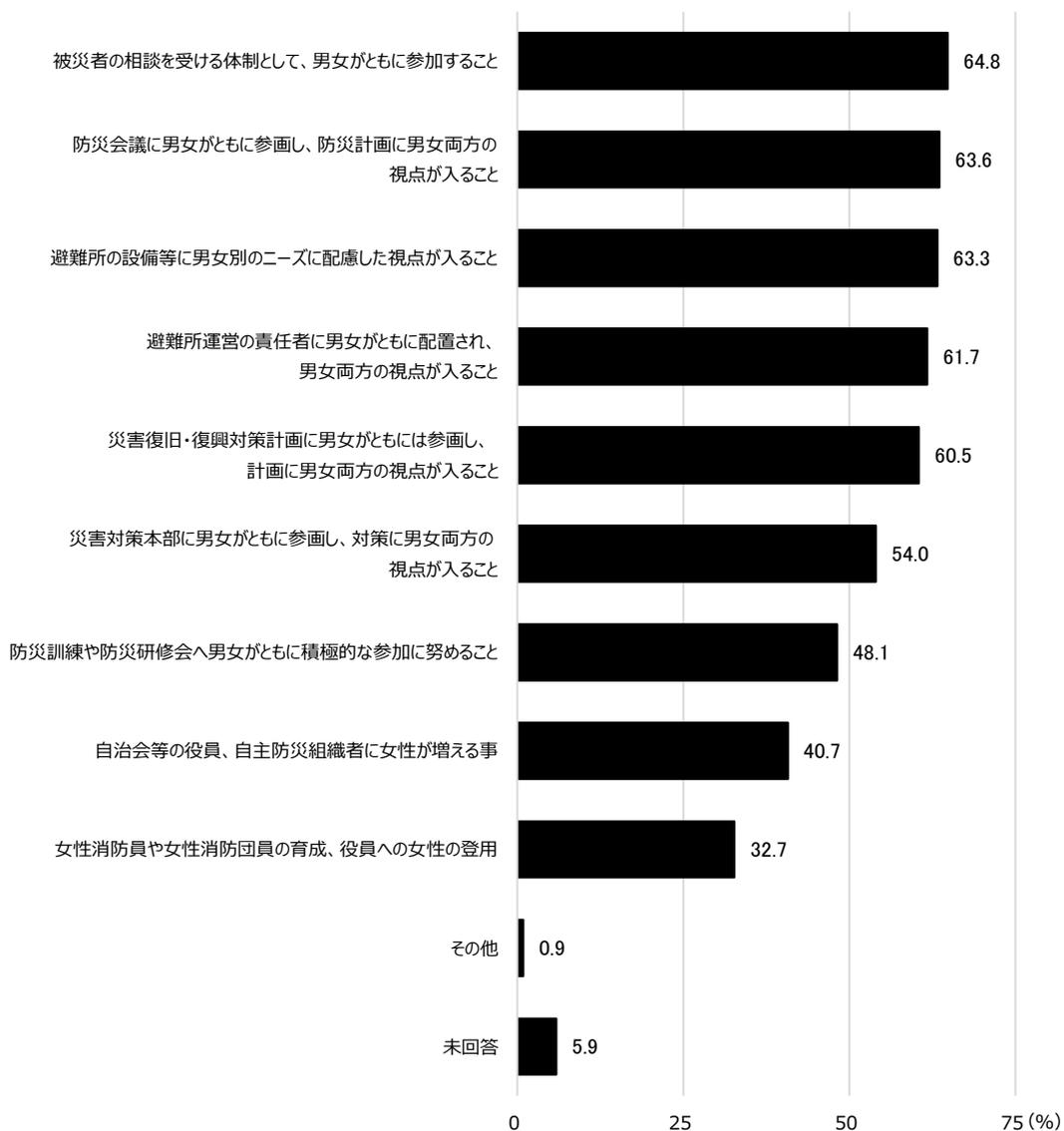
また「その他」とする回答の中には、“高齢のため”“病気のため”とする意見が多くみられた。

【問25】 あなたは社会活動に参加する場合、役職等に就きたいですか。当てはまる番号を枠の中に記入してください。



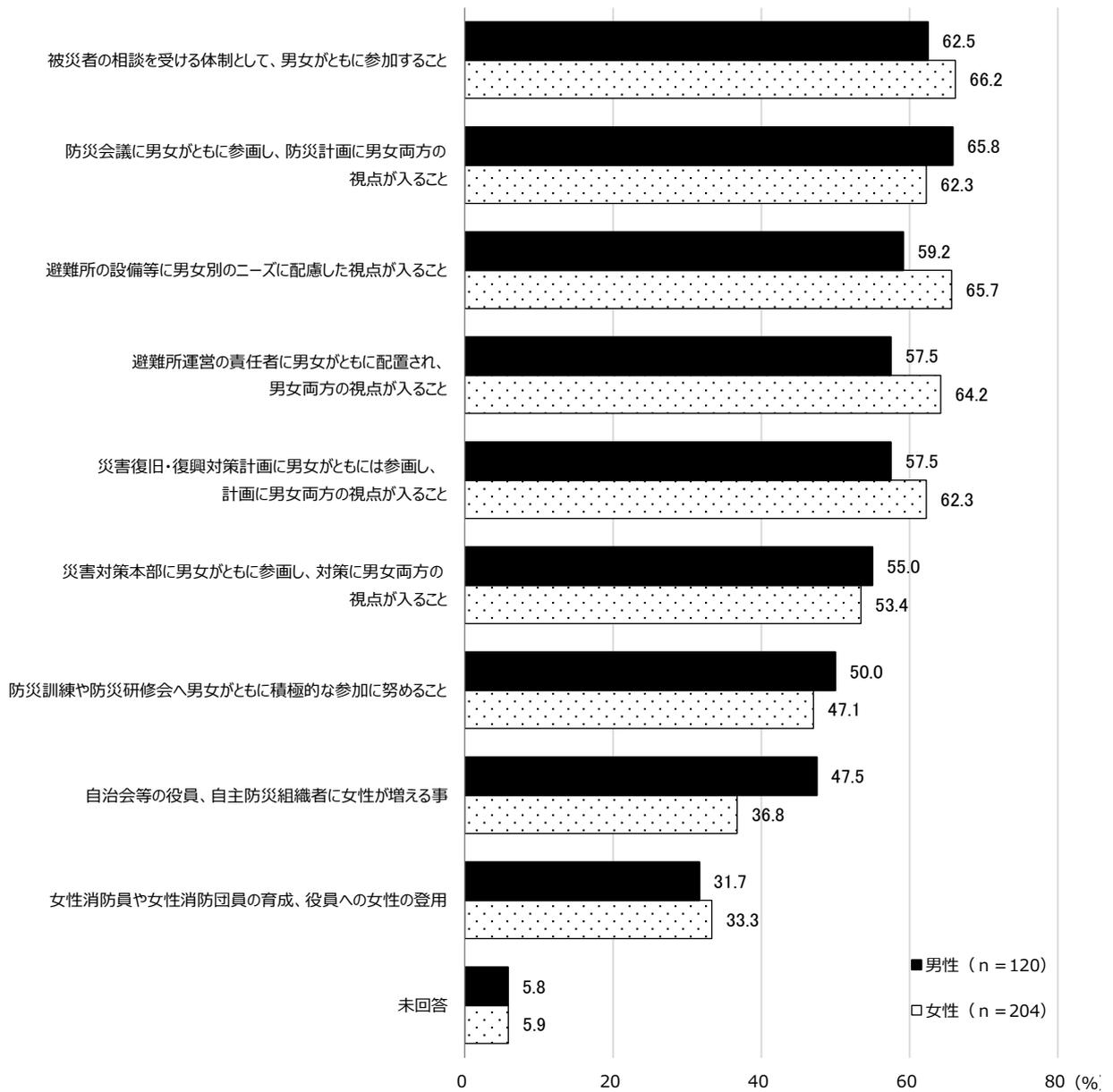
社会活動に参加する場合、役職等に就きたいか聞いたところ、「就きたい」と回答したのは男性7.5%、女性3.9%となっている。

【問26】 防災（災害復興も含む）活動に関して男女共同参画を推進していくためには、どのようなことが必要と考えますか。当てはまる番号をいくつでも枠の中に記入してください。



防災（災害復興も含む）活動に関して男女共同参画を推進していくためには、どのようなことが必要か聞いたところ、上位5項目について、6割以上の方が必要であると回答している。

▶男女別でみる回答の構成比



男女別の回答において、必要と考える項目に差はみられないが、「自治会等の役員、自主防災組織者に女性が增える事」については、男性が女性より10.7ポイント高くなっている。